

報道関係者各位

2025 年 3 月 28 日

株式会社スーパーホテル

**【2025 年 6 月 21 日(土)オープン】スーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港、
阿蘇の草原保全に向けた茅刈りイベントを 2025 年 4 月 4 日(金)に開催！**

～地域共創と持続可能な社会の実現に向けて、3 社連携で阿蘇の未来を拓く～

「Natural, Organic, Smart」をコンセプトに国内 173 店舗のホテル運営を手掛ける株式会社スーパーホテル（所在地：大阪府大阪市、代表取締役社長：山本健策）は、**公益財団法人阿蘇グリーンストック**（所在地：熊本県阿蘇市）、**株式会社 Spacewasp**（本社：岐阜県岐阜市）と共同で、阿蘇の草原保全を目的とした茅（ススキ）刈りイベントを 2025 年 4 月 4 日（金）に開催します。本イベントは、**2025 年 6 月 21 日(土)に開業するスーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港**（所在地：熊本県菊池郡大津町）のラウンジで使用するテーブルに**阿蘇の地域素材である茅（ススキ）を天板材料として活用する取り組みの一環**であり、3 社がそれぞれの強みを活かし、地域社会の持続可能な発展に貢献していくための第一歩となります。



阿蘇の草原の写真※イメージ



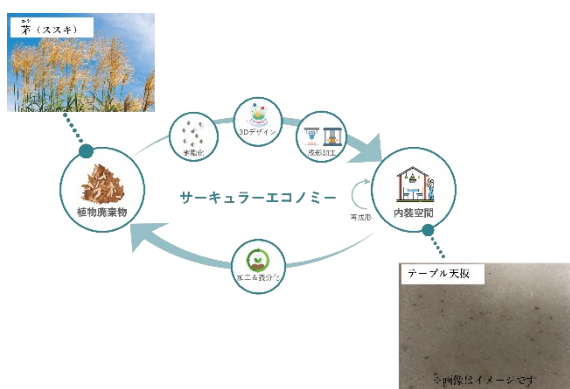
スーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港完成イメージ

スーパーホテルは、地域共創を経営理念の一つとして掲げ、各地域の魅力を発掘し、地域活性化に貢献する取り組みを積極的に推進しています。今回の取り組みは、阿蘇の草原保全に取り組む公益財団法人阿蘇グリーンストック、植物性廃棄物を内装や家具に変換する独自技術を持つスタートアップの Spacewasp との連携により、阿蘇の草原保全という地域課題の解決に貢献するとともに、持続可能な社会の実現を目指すものです。

■ 茅（ススキ）刈りイベント 実施の背景と目的

阿蘇の草原は、1000 年以上前から続く地域の方々の営みである野焼きによって維持されてきた、世界的にも貴重な景観です。しかし近年、生活様式の変化や地域産業である畜産業の後継者不足に伴い、野焼きの担い手不足が深刻化しており、草原の減少が大きな課題となっています。

そこで、地域共創を経営理念の一つとして掲げるスーパーホテルは、2025 年 6 月 21 日（土）に国内 174 店舗目となるスーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港の開業に先立ち、公益財団法人阿蘇グリーンストック、Spacewasp と連携して、4 月 4 日（金）に阿蘇の草原保全を目的とする茅（ススキ）刈りイベントを開催します。



また本イベントの目的はそれだけにとどまらず、地域資源を活かした新たな価値を創造にもつながります。

特に Spacewasp が取り組む植物性廃棄物を活用した建材開発は、資源の有効活用と環境負荷低減に大きく貢献するものであり、今回の阿蘇の草原で採取する茅（ススキ）の活用においても、これまでにない利活用の方策を目指すものとしてその技術が最大限に活かされます。

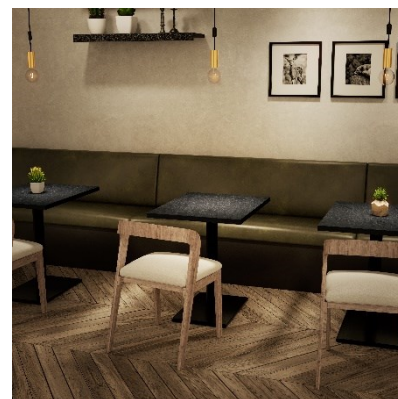
Spacewasp の技術を用いた資源循環のイメージ

3 社がそれぞれの専門性を持ち寄り、地域資源を活かした新たな価値を創造することで、阿蘇の自然環境と地域文化を守り、持続可能な阿蘇の未来を拓くことを目指します。

■ 阿蘇の草原保全と地域活性化に向けた今後の展望

本イベントで採取した茅（ススキ）は、Spacewasp の植物性廃棄物を活用した持続可能な建材開発技術により樹脂に混合され、スーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港のラウンジで使用するテーブルの天板材料として活用されます。

スーパーホテルは、阿蘇グリーンストック、Spacewasp との連携をさらに深め、阿蘇の茅（ススキ）をはじめとする地域資源を活かした持続可能な取り組みを継続的に展開することで、阿蘇の草原保全と地域活性化に貢献していきます。



茅を用いたテーブルのイメージ

■ 茅（ススキ）刈りイベント 実施概要

【日 程】2025 年 4 月 4 日（金）12 時 30 分頃～ （雨天中止）

【場 所】熊本県阿蘇市波野地区

【想定参加人数】15～20 名程度

【各社の役割】

- ・ スーパーホテル: イベント企画・運営、情報発信、地域共創の推進
- ・ 阿蘇グリーンストック: 茅刈り指導、草原保全に関する専門知識の提供
- ・ Spacewasp: 植物性廃棄物を活用した持続可能な家具・建材・内装空間の開発技術の提供

■ スーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港について



スーパーホテル Premier 阿蘇熊本空港は 2025 年 6 月 21 日(土)に開業し、阿蘇くまもと空港から車で約 10 分、雄大な阿蘇の大自然に囲まれた場所に位置しています。天然温泉「絢爛つつじ 美肌の湯」や、地元の食材を活かした焼き立てパン健康朝食をご提供いたします。阿蘇観光の拠点として、また、心身ともにリフレッシュできる癒しの空間として、お客様をお迎えいたします。

- 公式サイト：https://www.superhotel.co.jp/s_hotels/p_aso/

【公益財団法人 阿蘇グリーンストックについて】

阿蘇の緑の大地（草原・森林・農地）を、広く国民共有の生命資産（グリーンストック）と位置付け、農村・都市・企業・行政四者の連携により、後世へ引き継いでいくことを目的として活動している団体です。阿蘇の草原保全のために結成された「野焼き支援ボランティア」は現在では会員数 1000 名を超え、阿蘇の草原保全にはなくてはならない存在となっています。阿蘇は中・北部九州 5 県（熊本、佐賀、福岡、大分、宮崎）の主要 6 河川（緑川、白川、菊池川、筑後川、大野川、五ヶ瀬川）の源流地域にあたり、300 万人以上の人々がその恩恵を受けており、「九州の水がめ」的位置にあります。また広大な緑の大地は、日本有数の食料生産基地でもあります。このカルデラ火口丘と草原が織りなす雄大な自然景観は、毎年日本全国・海外から 1,700 万人以上の人々が訪れる癒しの地でもあり、更に、千年以上も続いている阿蘇の草原には大陸性の希少動・植

物も多く生息しており、世界遺産にも匹敵する国民共有の財産とも言えます。

グリーンストック運動は、都市の生活者・団体・企業が阿蘇の生命資産の活用・保全に立ち上がることによって、農村・都市・企業・行政の四者の連携を構築し、この阿蘇の広大な生命資産を保全し、後世に引き継いでいこうというものです。

- 本社：熊本県阿蘇市
- URL：<https://www.asogreenstock.com/>

【株式会社 Spacewasp について】

様々な産業から排出される植物廃棄物を原料に植物由来の内装空間（内装、ファニチャー、建材）を構築し、ホテル、カフェ、レストラン、オフィス、アパレル、住宅等、内装空間が事業に必須な事業者に対し、「サステナブルな素材で、いつでも、リーズナブルに、早く、新しいデザインの内装」が作れるサービスを提供します。先端技術を用いた DX（デジタル・トランスフォーメーション）と、サステナブルな素材を用いる SX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）を組み合わせることで、新たな空間の購入体験を提供しつつ、スクラップ＆ビルドでないサーキュラーな内装空間へ変換することで、サステナブルな未来を加速していきます。

- 代表取締役：伊勢崎勇人
- 設立：2022 年 11 月
- 所在地：岐阜県岐阜市長良 1-1
- HP：<https://spacewasp.net/>
- 参考：阿蘇草原再生プロジェクト
<https://www.asogreenstock.com/sougensaisei/>

【株式会社スーパーホテルについて】

「Natural, Organic, Smart」をコンセプトに、健康でサステナブルなライフスタイルを提案するホテルとして国内 173 店舗、海外 1 店舗（ミャンマー）を運営（2025 年 3 月現在）。環境大臣が先進的・独自の、業界をリードする環境保全の取り組みを行っている環境先進企業と認定する「エコ・ファースト制度」※で、ホテル業界で唯一認定を受けています。

環境保全活動以外にも地域活性化や次世代支援などの SDGs 活動に積極的に取り組んでいます。

公式サイト：<https://www.superhotel.co.jp/>

SDGs の取り組み：<https://www.superhotel.co.jp/sdgs/>

SDG s REPORT 2024：https://www.superhotel.co.jp/kaisya_r/eco_report/2024/report.pdf

※「エコ・ファースト制度」について：<https://www.env.go.jp/guide/info/eco-first/>

【報道関係のお問い合わせ先】

(スーパーホテル PR 事務局：共同ピーアール)

担当：遠藤、大島

TEL：06-4400-9641

E-mail：superhotel-pr@kyodo-pr.co.jp

(株式会社スーパーホテル)

本社：〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町 1-7-7

TEL：06-6543-9000

E-mail：pr@superhotel.co.jp